

県内国際ソロプチミスト新会長

女性と女兒の生活の向上などを目指し、1921年に米国で誕生した奉仕団体「国際ソロプチミスト」は今年で創立101年。7月に新年度を迎え

た鹿児島県内10クラブの新会長の抱負を紹介する。①抱負と会員数②新会長の横顔。

飯屋 良江氏(65)

あいら



①10月の第33回チャリティイーゴルフ大会の準備に奮

闘中。地域の女性と交流を続け、今までにない活動を模索したい。28人。
②光輝フォトハウス役員。霧島市商工会女性部長。甘い物に目がない。

伊東 静子氏(68)

奄美



①現会員の維持と増強を図り、進学支援やチャリテ

イーグラウンドゴルフなど、女性・女兒の夢の後押しをする取り組みの基盤強化につなげたい。14人。
②ふじむすめ代表取締役。趣味は読書と旅行。

中村美早子氏(68)

出水



①認証37年目。女性・女兒への教育支援、ツル保護

活動への寄付など地域貢献に取り組む。活動のモットーは明るく楽しく。16人。
②中村設計・補償コンサルタント役員。月1回通う肥後象眼の教室が息抜き。

木山 智子氏(64)

鹿児島



①今期で認証50周年を迎える。今後も

ヤリアップを目指す女性を経済面で支え、性別を問わず、誰もが活躍できる社会の実現を目指す。41人。
②管理薬剤師。華道草月流の師範も務める。

本村由美子氏(66)

鹿児島・華南



①昨年度に初開催したチャリティイーゴルフ大会を継

続する。コロナ禍で中止となっているクラブ内チャリティイーバザーも再開したい。2004年認証。13人。
②主婦。趣味は短歌とコーラス。歌会が楽しみ。

森 陽子氏(79)

鹿児島・南



①幼児虐待防止、鹿児島国際大の学生と米国の大学

生の交流、知的障害者のスポーツ大会に30年以上資金援助している。今後も続けたい。認証40年。15人。
②森不動産センター副代表。装花が趣味。

中島由美子氏(62)

鹿児島・川内



①新型コロナウイルスの影響でバザーや講演会がで

きず会員も減っている。苦学する女性などを支援する「夢を生きる賞」の候補者選定は続けていきたい。
②薩摩川内市議会議員。ネコ愛好家で5匹を飼う。

中野恵理子氏(69)

鹿児島



①夢の応援はもちろん、女性特有の課題にも手を差

し伸べていく。現在取り組む「生理の貧困」の支援活動は当分続けたい。14人。
②平成総合サーブیس常務。能を趣味に、謡曲や小鼓の稽古に励む。

山崎 雅恵氏(78)

種子島



①認証28年目。地域に根

ざした活動をモットーに、母子、父子家庭や障害のある子どもへの奨学金給付を続けている。12人。
②西之表自動車整備工場会長。ゴルフはかつて県民体育大会に出場した腕前。

松屋 裕子氏(62)

オンライン鹿児島



①7月1日に認証されたばかり。オン

ライン会合主体で、仕事や子育ての合間に参加できる。女性や子どもを支えるクラブ独自の支援策を考えたい。17人。
②Bフロンティア取締役。趣味は美術館巡り。